深西だより

きり拓き 創りあげる人に
考える力も 豊かな心も 強い身体も

学校通信　第２４号　令和５年３月２２日（水）発行

89名が深西を巣立ち新たな『道』へ

教員生活初の卒業生をだす林田先生

式歌を歌う卒業生たち

指揮者：柿崎萌さん

３月１日　本校体育館にて第75回卒業式が行われました。PTA会長、同窓会関係者、保護者、教職員、生徒会執行部らが見守る中、間校長から卒業生89名一人一人に卒業証書が授与されました。皆勤賞に輝いた14名には賞状が手渡されました。佐々木星来さんが送辞を、盛本佑都くんが答辞を読みあげました。式歌は卒業生が選んだ『道』を柿崎萌さんの指揮のもとで合唱し、マスクからのぞく瞳を輝かし巣立っていきました。

（答辞より）　あたり一面が真っ白だった大地にも緑色が映え、生命の息吹を感じられる季節となりました。･･･今、高校生活を振り返ってみると、新型コロナウイルスによる制限がありながらも何気ない日常や仲間と切磋琢磨し合った行事などの様々な思い出が蘇ります。･･･在校生の皆さんは私たちが卒業した後、さらなる出会いがあり、見知らぬ地へと踏み込むことでたくさんの考えを知り、新たな経験を積み重ねることでしょう。その中で時につまずき、時に多くの失敗を重なることがあるかもしれません。そんな時は先生方、家族、周りの仲間たちを頼ってください。信頼できる仲間がいる中であれば失敗を恐れずに挑戦し続けることで自身の成長に繋げられます。夢や目標にもより１歩近づくことでしょう。我々卒業生も、応援しています。･･･これから私たち89名は学んだことを胸にそれぞれの道をきり拓き、創りあげていきます。今後、さらなる苦悩が立ちはだかっても、この3年間で培った経験を糧に自身をさらに成長させていきます。　＜卒業生代表：盛本佑都・一已中出身＞

進路目標実現に向けた取り組み２つ

３月９日　１日に卒業したばかりの卒業生６名が来校し、大学、看護、公務員の３つに分かれ座談会が行われ、希望する１、２年生が参加しました。積極的な質問が多く出されました。

今までで一番立場の近い人から話を聞けて、とても参考になりました。私は所属が運動部で５月の高体連が終わると引退なので、それから本格的に平日５時間、休日１０時間勉強して、試験科目の基礎をしっかり復習しながら、受験に向けて頑張っていこうと思いました。　＜２年生：上川紗知・妹背牛中出身＞

３月10日　２年生を対象に「進路講演会」が実施されました。①大学・短大、②看護、③専門学校、④公務員、⑤民間就職に分かれ、外部から講師を招いて実施されました。

民間企業に就職する上で、その職業に対する職業観や勤労観が大切だと聞き、その言葉の意味をかみしめることができました。また、面接では第１印象が大事だと言うことで、明るくハキハキ話したり、正しい作法を確認しようと思いました。呼びかけに対しては簡潔に答えられるようにしたいです。　＜２年生：宮崎　栞・深川中出身＞

クラスの団結力を発揮！

３月 14 日　深川市総合体育館で球技大会が行われ、バスケット、バレー、バドミントン、ドッチボールの４種目で熱戦を繰り広げました。クラス替前最後の生徒会行事に、どのクラスもこれまで積み上げてきた１年間のクラスの団結力を存分に発揮しました。

４月の行事予定

１日（土）学年始休業（～９日）
１０日（月）着任式　始業式　入学式
１１日（火）対面式　部局紹介　生徒会オリエンテーション　授業規律週間（～14日）
１２日（水）基礎力テスト　朝の挨拶運動（～14日）
１３日（木）尿検査①　生徒会各委員会　個人写真撮影
１４日（金）身体測定
１６日（日）【開校記念日】
１８日（火）部結成
２０日（木）内科検診
２１日（金）心電図・胸部X線検査
２４日（月）コーラス練習開始
２８日（木）宿泊研修（～28日・１年生）

＜発行者＞ 北海道深川西高等学校　　担当：総務部
＜電　話＞ ０１６４－２３－２２６３　＜ＦＡＸ＞ ０１６４－２３－２２６４
＜E-mail＞ hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp　　＜ホームページＱＲコード＞